

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2024

12

令和6年12月1日

No.733



特集

Suigun Line 90th Anniversary

走り続けて90年





特集

Suigun Line 90th Anniversary

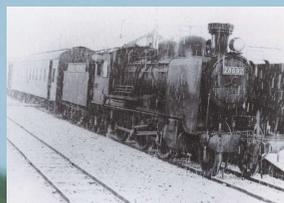
走り続けて90年

全線開通90周年記念
ロゴマーク

CONTENTS

水郡線開通への熱意	4
磐城塙駅今昔	8
フォト水郡線	10
水郡線の現状	12
「地元の鉄道＝マイレール」	14
私たちも水郡線を応援しています	16
首長、水郡線に乗車	18
水郡線よ、永遠なれ	20

今日もさっそうと走り抜ける
水郡線現在の車両、
キハ E130 系気動車。
平成 19 年から運転を開始



昭和 30 年当時、磐城塙駅での
蒸気機関車 (SL)



昭和時代を中心に活躍した気動車



平成元年から、水郡線色
(白にオレンジ、緑のライン)
の気動車も活躍



平成 4 年から運転を開始した、キハ 110 系気動車



昭和 9 年 12 月 4 日、
待ち望んだ水郡線の全線が開通して
今年で 90 周年を迎えます。

水郡線の開通には、
偉大な先人の方々の多大なる功績がありました。

令和元年 10 月発生 の台風 19 号では
甚大な被害により一部区間が不通となりましたが、
令和 3 年 3 月、全線で運転を再開しました。

水郡線は、沿線地域の発展のために
走り続けてきましたが、
今日においては利用者が減少し、
厳しい状況を迎えています。

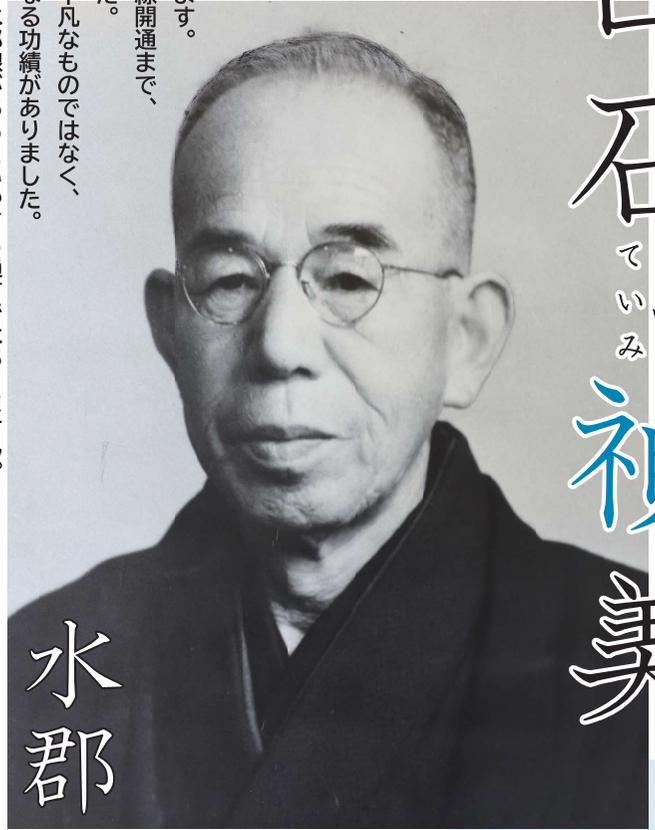
水郡線の存続には、
私たちの利用促進が不可欠です。

今月号では、
私たちの重要な足
そして、かけがえのない大切な財産である
水郡線について特集します。

埴町名誉町民・初代埴町長

白石 禎美

向ヶ岡公園駐車場にある水郡鉄道完成記念碑。敷設に尽力された白石禎美・根本正・白石義郎3人の名前が刻まれています。



明治13年、旧笹原村生まれ。笹原村村議員、福島県議員、同副議長、棚倉電気株式会社社長、福島県農工銀行頭取、株式会社福島貯蓄銀行取締役などを歴任。晩年は初代の埴町長を務める。昭和37年、83歳で永眠。平成17年、埴町名誉町民に推戴される。

(写真提供：白石禎彦氏)

水郡線敷設の発端は、

明治36年までさかのぼります。

それ以来、昭和9年の全線開通まで、

約30年の歳月が流れました。

この間の歩みは、決して平凡なものではなく、

偉大な先人の方々の多大なる功績がありました。

その功績のおかげで今日の水郡線があるといっても過言ではありません。

その代表的な先人である、埴町名誉町民で初代埴町長の白石禎美。

禎美はどのようにして水郡線敷設に携わっていったのか、

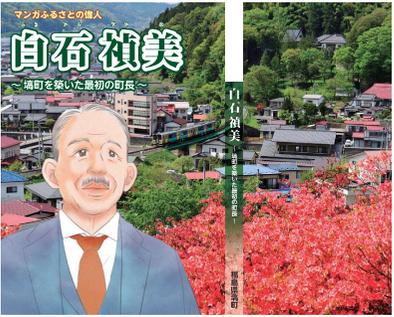
その功績を中心に水郡線の歩みを振り返ります。(敬称略)

水郡線開通

への熱意

尽力するも失敗に終わった 白高線の敷設計画

白石禎美は、先見の明により、交通の利便が近隣町村の住民の経済や産業の発展、福祉の向上へつながるという確固たる信念により、地元を通過する鉄道の敷設を目指し、明治36年ころ、常磐線と東北本線をつなぐ横断鉄道、白高線（白河から棚倉、埴町大字川上・片貝を通り、高萩駅を結ぶ鉄道）の敷設を考え始めました。しかし、当時の政府が、常磐線の平駅（現在のいわき駅）と東北本線の郡山駅を結ぶ平郡線（現在の磐越東線）の予備調査をしていることが分かり、一刻も早く、鉄道院に陳情をする必要性を感じた禎美は、若干28歳にして、単身で素人現地調査を行いました。茨城県境から高萩までの調査は容易ではありませんでしたが、約1年間、何回も繰り返し調査を行い、最良の地域路線を選定しました。これを、叔父である北海道代議士・白石義郎らに話し、鉄道院に陳情しました。



明治42年10月2日に、鉄道院から現地調査を行うという通知が届き、

鉄道院の辻太郎技師が、白高線と平郡線の現地調査を行いました。その結果、白高線は、平郡線に比べ、横断線としての価値が劣るとの判断から、平郡線敷設が決定し、白高線の敷設計画は失敗に終わりました。

県南地方の発展のため 白水線敷設を再計画

平郡線敷設決定により、白高線敷設は断念せざるを得ず、禎美らは氣落ちしていましたが、ここで諦めていたのは、県南地方の発展はあり得ないとの思いから、心機一転、他の路線はないかと日夜検討した結果、横断線ではなく縦断線として、白水線

敷設計画が白水線が、高萩の終点となり、白水線敷設計画の原点（白河・水戸）の敷設を検討し、早速現地調査・測量を義郎に依頼しました。



自分の人生を かけるに値する 一大事業

禎美は、白水線を、水戸から久慈川沿いを走り、棚倉、白河へと通じる路線として計画。政府に敷設の要求をするためには、他の議員にも同意を求める必要があると考え、茨城県代議士・根本正に相談したところ、手を挙げて賛同し、根本は、敷設実現のため努力すると約束しました。

明治44年3月7日、白水線敷設に関する建議案が、帝国議会に提出されました。提出者は、根本、義郎、佐々木鉄太郎、柏原左源太の4代議員で、



白石義郎

禎美の叔父。板垣退助率いる自由党の黨員であったことから、自由民権運動に身を投じる。常豊村長、福島県会議員、福島県選出代議士、初代の北海道庁釧路支庁長、初代の釧路町長、釧路新聞社長、小樽日報社長、北海道選出代議士を歴任。釧路港建設、北海道15カ年計画などに尽力（写真提供：白石禎彦氏）



長年の夢がかない、磐城塙駅に入線する列車を感慨無量な面持ちで迎える禎美



人の話をよく聞く祖父でした
「人の話をよく聞く。そして返事をする。答えを導き出す」。そのような祖父の姿が思い出されます。また、私が子どものころ、友達と自宅の塙や屋根、庭木に登って大騒ぎをしたとき、子どもたちが元気に遊ぶことは何よりのことと、一度も叱られた覚えはありません。一緒に水郡線に乗って東京に行ったこともありました。今は私自身も水郡線を利用しています。祖父が「交通改革なくして成長なし」と考え敷設に尽力した水郡線が、いつまでも走り続けることを願っています。

東白商事株式会社 取締役会長
禎美のご令孫 白石禎彦氏（上町）

昭和9年12月4日 水郡線全線開通

大正2年3月に、水郡鉄道敷設に関する建議案が衆議院を通過しました。しかし、その後の政変により、建議案が否決されるなど、うよ曲折がありました。大正7年3月12日、建議案が再び可決、水郡鉄道を大郡鉄道（大宮く郡山間）とし、大正8年2月4日、大郡鉄道敷設予算が可決。大正10年6月、工事が開始され、昭和2年3月10日、大郡線大宮く大

しました。審議の結果、本建議案は、同年3月6日可決通過しました。こうして、禎美、義郎らの多大なる尽力により、水郡線敷設の基礎づくりができました。

水郡線の基礎づくり 水線から郡水線へ

建議案が国会を通過したことで、禎美ら関係者は大いに喜びました。しかし、建議案が国会を通過しても、即敷設とはなりません。敷設するためには、政府が敷設のための予算を計上し、計上された予算が国会で承認されなければなりません。関係者らは、本鉄道の早期敷設の必要性を、鉄道院に何度も陳情しました。そして、明治44年9月14日、鉄道院建設

佐々木、柏原の両代議士は、福島県選出の代議士です。審議の結果、同年3月17日の本会議において可決通過しました。

わずか100戸たらずの農村だった塙が、町制実施まで発展したのは、ひとえに水郡線のおかげだった。

子間が全線開通しました。昭和2年12月1日、鉄道省は、民間経営の水戸鉄道（水戸く太田・大宮間）を買収し、大郡線から水郡線と改め、郡山から大子方面を水郡北線、大子から郡山方面を水郡南線とし、それぞれ工事を進めました。昭和6年10月10日、水郡南線磐城塙駅開業、そして、昭和9年12月4日、磐城塙倉く川東間が開通。これにより、水戸く郡山間がレールつながり、水郡南北線の南北を削り、ここに、水郡線が全線開通。禎美が

課長・石丸重美が現地調査のため派遣されました。禎美と当時の袋田村長・桜岡力が、水戸において石丸と根本を出迎え、沿道の案内をしました。石丸の調査結果から、政府は必要路線と認定し、同年10月14日、鉄道院は現地測量を始めました。水戸から着手し、約半年後の明治45年2月22日、全線の測量が終了しました。

同年2月27日、第2回目の鉄道敷設に関する建議案が、帝国議会に提出されました。提出者は、根本、義郎両代議士外6名、賛成者は戸狩権之助外120名でした。今回の建議案では、白河のほかにも郡山を加え、水戸から郡山間を名前を変え

■参考文献（4く9頁）
・水郡線ガイドブック
「水郡線のルーツを探る」
（白石禎美と根本正）
・水郡線開通六拾周年記念
※提供 白石禎彦氏



昭和30年当時、町村合併前の磐城塙駅舎

昭和6年10月10日、水郡線全線開通の3年ほど前には、磐城塙駅が開業しました。今年で開業98年になります。

この間、蒸気機関車から気動車へ、貨物取り扱いの廃止や無人駅化、準急全面廃止、新型気動車導入など、磐城塙駅を取り巻く環境は、時代とともに変遷してきました。

そして平成5年、町と水郡線の歴史を見守り続けてきた駅舎は、塙町コミュニティプラザと合築され、現在に至ります。環境が変わっても、私たちの重要施設として、ディーゼル音を山に響かせながら、今日も水郡線は走り続けています。



塙町コミュニティプラザ建設前の磐城塙駅舎



塙町コミュニティプラザ。町の情報発信基地として、社会教育の拠点として、地域の期待を担っています。

磐城塙駅 今昔

塙町の発展とともに 走り続けてきた水郡線

当初の水郡線は、蒸気機関車でしたが、昭和27年から気動車が導入され始め、昭和34年には旅客列車が全面気動車化。昭和45年に蒸気機関車は姿を消しました。

水郡線は沿線地域の基幹産業の輸送機関として発展を続け、昭和40年代の初めは最盛期を迎えましたが、道路交通網が整備され、トラック輸送が主流となったことから、昭和55年、磐城塙駅の貨物取り扱いが廃止されました。また、自動車の普及、過疎化の進行により、乗客数も減少し続けたため、昭和58年のダイヤ改正で、準急の全面廃止や磐城塙駅が無人駅化されました。

その後、昭和62年の国鉄分割民

営化を経て、平成4年と19年には新型気動車が導入。利便性の向上とスピードアップが図られました。

磐城塙駅舎は、平成5年、塙町コミュニティプラザと合築され、生まれ変わりました。同施設は、駅のホームに沿って連なる「森林」をイメージした8つの屋根をもつユニークな建物で、「木のまちはなわ」のシンボルとなっています。南側には町立図書館が併設され、駅舎と合築した全国でも珍しい施設となっていて、東北建築賞・福島県建築文化賞正賞・グッドデザイン賞など、数々の賞を受賞しました。

磐城塙駅が開業して今年で93年。環境が変わっても、水郡線はディーゼル音を山に響かせながら、今日も走り続けています。



磐城塙駅のご利用をお待ちしています

磐城塙駅が無人駅化した後、私たちの父が最初の委託販売員となりました。その後、母となり、私たちが務めてからは約28年になります。

昔は乗客も多く、駅にも多くの人が集まりました。切符も機械化される前までは厚紙(厚紙)でした。

磐城塙駅では、新幹線、全国の乗車券を販売しています。購入するだけでも水郡線の利用実績が向上しますので、多くの皆さんの磐城塙駅のご利用をお待ちしています。

磐城塙駅の委託販売員を約28年務めている
紺野廣康さん・秀子さん夫妻(材木町)

水郡線90年の歩み

- 昭和6 (1931) 年10月 磐城塙駅開業
- 昭和9 (1934) 年12月 磐城棚倉〜川東間開通し、水郡線全線開通
- 昭和29 (1954) 年7月 旅客・貨物全面的分離実施
- 昭和30 (1955) 年12月 全面気動車化(通勤・通学列車を除く)実施
- 昭和35 (1960) 年12月 水郡線準急「奥久慈号」が上野〜磐城石川間に新設(水戸から特急「ひたち」と併結。乗り換えなし)
- 昭和39 (1964) 年5月 水郡線準急「スカイライン号」「久慈川号」が水戸〜福島間に新設(乗り換えなし)
- 昭和41 (1966) 年2月 水郡線の信号機が色燈化
- 昭和45 (1970) 年3月 水郡線管内から、蒸気機関車が全面廃止
- 昭和55 (1980) 年11月 磐城塙駅貨物取り扱い廃止
- 昭和58 (1983) 年6月 水郡線CTC(列車集中制御装置)化実施
- 昭和62 (1987) 年4月 水郡線ダイヤ改正
- 平成4 (1992) 年3月 水郡線準急全面廃止
- 平成5 (1993) 年12月 磐城塙駅無人駅化
- 平成19 (2007) 年1月 国鉄分割民営化。JRに
- 平成23 (2011) 年3月 新型気動車(キハ110系)導入。
- 平成23 (2011) 年4月 ワンマン運転開始
- 平成23 (2011) 年7月 塙町コミュニティプラザ(磐城塙駅舎)完成
- 平成23 (2011) 年7月 東日本大震災による被害が発生
- 令和元 (2019) 年10月 全線運転再開
- 令和3 (2021) 年3月 水郡線の愛称が「奥久慈清流ライン」に決定
- 令和3 (2021) 年3月 台風19号により甚大な被害が発生。一部区間不通に
- 令和3 (2021) 年3月 約1年5カ月ぶりに全線運転再開
- 令和5 (2023) 年4月 磐城塙駅が開業して90年
- 令和5 (2023) 年4月 サイクルトレイン無人駅の実証実験
- 令和5 (2023) 年10月 エニエル駅として磐城塙駅が追加。運用開始
- 令和6 (2024) 年10月 「駅からサイクリングin奥久慈街道2023」開催
- 令和6 (2024) 年10月 水郡線全線開通90周年記念イベント
- 令和6 (2024) 年11月 「くしま鉄道博」開催
- 令和6 (2024) 年12月 磐城塙駅・塙町役場などで開催
- 令和6 (2024) 年12月 水郡線全線が開通して90年

全線運転再開記念列車に、「フレ!」の旗を振る皆さん。(磐城塙駅付近・はなわこども園前)



多くの皆さんが運転再開を喜びました。(磐城塙駅付近・はなわこども園前)



旧磐城塙駅舎(前)と先行して建てられた町立図書館(奥)



昭和32年当時の磐城塙駅付近



落陽



稲穂



夏空



鮮輝



水鏡

後世に残したい風景がそこにあります

水郡線 90周年 特集 Suioun Line 90th Anniversary 走り続けて90年



真紅 (風呂山公園のやまつつじ)



華麗 (磐城塙駅のミニダリア園)



雪降

四季折々の美しい風景の中を走る鉄道

フオト水郡線



黄金

春來



常陸大子～磐城塙間

100円の利益



5,452円の経費

水郡線の現状

表 水郡線の利用状況

出典／JR東日本「路線別ご利用状況」

区 間	平均通過人員（人／日）（※）							
	昭和62年度	平成4年度	平成9年度	平成14年度	平成19年度	平成24年度	平成29年度	令和4年度
水戸～安積永盛 上菅谷～常陸太田	2,762	2,518	2,553	2,299	2,124	1,803	1,697	1,334
水戸～常陸大宮	7,921	7,819	7,814	7,237	6,778	5,813	5,478	4,476
常陸大宮～常陸大子	2,458	2,207	2,091	1,861	1,588	1,143	1,001	720
常陸大子～磐城塙	788	521	512	407	324	262	236	143
磐城塙～安積永盛	1,608	1,310	1,510	1,279	1,198	1,090	1,043	811
上菅谷～常陸太田	3,233	3,062	2,861	2,774	2,818	2,554	2,573	1,996

（※）：【平均通過人員（1日1km当たりの利用者数）】＝【年度内旅客輸送人キロ】÷【年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】

年々減少している利用者

かつては住民の通勤や買い物、旅行などで利用されていた水郡線は、近年、沿線人口の減少や自家用車の普及など、路線を取り巻く状況の変化により、利用者が年々減少しています。

「表 水郡線の利用状況」をご覧下さい。これは、JR東日本が公表している、1日当たりの平均の利用者数を表しています。この中で、1番利用者が少ない区間は常陸大子～磐城塙間（25.7キ）で、昭和62年度の利用者数788人に對し、令和4年度は143人と、64.5人減少しています。

また、沿線住民に現状を理解してもらおうとともに、持続可能な交通体系について議論してもらうため、JR東日本が令和6年10月に公表した、令和5年度における100円の収入を得るのに必要な経費（営業係数）は、同区間で5

今日の水郡線の現状は、さまざまな要因から、厳しさを増し続けています。

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）が公表した令和5年度の収支によりますと、常陸大子～磐城塙間では、

100円の利益を得るのに

5452円の経費が掛かっています。

このように利用状況は非常に厳しいですが、

これまで水郡線が育んできたさまざまな恩恵は、数値化しきれない「プラス」の部分があります。

先人たちの熱い思いで敷設された水郡線を

さらによいものにして次世代に伝えていく。

このことが今、必要です。

県と水郡線沿線自治体で構成される

『水郡線活性化対策協議会』では、

JR東日本などと連携し、

水郡線の利用促進・路線活性化など

さまざまな取り組みを行っています。

ここでは、水郡線の現状について整理します。

452円（赤字・5億2100万円）となっています。

水郡線を次世代に

水郡線の利用状況や運行に伴う必要経費など、数値データだけを見る限り、楽観できる状況ではないことは明らかです。

しかし、水郡線の存続を単に「採算性のある・なし」で判断するのではなく、これまで水郡線が育んできた人々の流れや経済効果、地域の発展、暮らしやすさや利便性、水郡線が走ることによる景観の創出など、数値化しきれない価値をあらためて問い直し、先人たちの「鉄道は100年の計」との思いで敷設された水郡線を、さらによいものにして次世代に伝えていくことが、今必要なことではないでしょうか。

水郡線活性化対策協議会

■目的

水郡線の利便性改善などによる住民福祉の向上と、水郡線が活性化することによって、地域交通ネットワークの充実、地域産業の振興をはじめとした沿線地域の均衡ある発展を図る。

■構成自治体（県と11市町村）

福島県・郡山市・須賀川市・玉川村・石川町・浅川町・棚倉町・塙町・矢祭町・平田村・古殿町・鮫川村

■会長（敬称略）

首藤 剛太郎（石川町長）

■主な活動内容（令和5年度）

- ①水郡線の活性化方策などの検討
- ②陳情、要望活動などの実施
- ③JR東日本との意見交換会などの実施
- ④利用促進事業の実施
 - ・カレンダーの作成と配布
 - ・ホームページの運営
- ⑤茨城県との連携事業の実施
 - ・児童絵画展の開催
 - ・公式ツイッターの管理・運営
- ⑥ワーキンググループの開催
 - ・構成自治体若手職員とJR東日本水戸支社社員による水郡線利用促進のための施策の提案

「地元の鉄道Ⅱマイレール」

これから水郡線とともに

各地の鉄道沿線では、地元での取り組みから鉄道を支える「地元の鉄道Ⅱマイレール」活動が展開されはじめています。自転車による地域活性化のため、東白川郡4町村で構成される、「東白川地方自転車活用推進協議会」などでは、水郡線の活性化に向け、「サイクルトレイン」を利用した各種イベントを展開しています。これらの取り組みを中心に、水郡線の「これから」を考えます。



「水郡線サイクルトレイン」を利用されるサイクリストの皆さん。一番手前の左に写るのは、「ソモジマン」こと、元プロ自転車ロードレーサーの下島将輝さん。同じく右に写るのは、「ハヤティ」こと、プロ自転車ロードレーサーの西尾勇人さん。共に元端町地域おこし協力隊員。このうち下島さんは、同じく協力隊員であった妻・知里さんと町に居住。町からサイクリングイベントの運営プロデュースを委託されています。

水郡線サイクルトレイン 磐城塙駅利用可能へ

令和3年5月、当時有人駅だった磐城塙駅と茨城県側の4駅で、自転車解体するか折りたたんで専用の袋（輸行袋）に入れるのではなく、そのまま列車に持ち込める「水郡線サイクルトレイン」の実証実験が始まりました。土日祝日を対象に、期間限定で行われたこの実証実験は、利用したサイクリストの皆さんから好評だったため、令和4年4月から本運用となり、土日祝日であればいつでも利用できるようになりました。しかし、時を同じくして磐城塙駅が無人駅化され、安全上の観点から有人駅のみが対象となる

水郡線を未来へつなぐ サイクルトレイン

「朝、やっと目を覚ましたホームに見慣れない光景がひろがっていた。カラフルな衣装に身を包み、自転車を持った大人たちが表情豊かに列車に乗り込んだ。」

ことから、県内の利用可能駅は磐城石川駅のみとなりました。そこで、県内でのサイクリストの皆さんの利用が少ない現状を打破するため、令和元年10月、自転車による地域活性化のために設立された、「東白川地方自転車活用推進協議会」が中心となり、東白川郡内に利用可能駅を設置するよう、東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）水戸支社に要望してき

ました。その結果、令和5年4月29日（土）、無人駅の実証実験モデル駅として磐城塙駅と磐城塙倉駅が追加されました。現在では、県内で18駅、茨城県側で20駅、計38駅で利用可能となっています。

からサイクリングin奥久慈街道2023」が行われ、30人のサイクリストの皆さんが参加しました。当日は水郡線車両を貸し切り、水戸駅から乗車して矢祭山駅で下車。その後、久慈川サイクリングロードを自走し、磐城塙倉駅から再び列車で水戸駅に戻る行程で行われ、好評を博しました。

また、令和6年7月21日（日）に行われた「久慈川サイクリング」では矢祭山〜磐城塙間で、同年10月27日（日）に行われた「水郡線で行こう！ 久慈川サイクリング」では水戸〜磐城塙倉間および矢祭山〜水戸間で、水郡線サイクルトレインが利用されました。



株式会社Seabirdの野地教弥さん（二本松市出身）
総務局が推進する「地域活性化起業人制度」により、7月1日（月）から町に着任。業務に当たっています。

町が取り組んでいる「自転車を活用したまちづくり」を円滑に推進していくため、自転車事業の運営支援などを行っている野地教弥さんは、

「専用袋に収納する輸行と違い、自転車を分解せずにそのまま乗れるサイクルトレインは、精神的にも物理的にもサイクリストの皆さんにとって大きなアドバンテージ（利点）となります」と、サイクルトレインの必要性を話します。

東白川地方自転車活用推進協議会ではこれからも、JR東日本水戸支社、そして地域の皆さんなどと連携しながら、より多くのサイクリストの皆さんが訪れることで地域活性化につながる取り組みを推進し、「水郡線を未来へつなぐ」ためのさまざまな施策を行っていきます。



自転車をそのまま列車に持ち込めるので、サイクリストの皆さんの利便性が格段に向上しました。（磐城塙駅）

私たちが水郡線を 応援しています

水郡線が大好きで、列車に手を振る園児たち。
磐城塙駅を利用する皆さんのために、
美化活動を行う生徒たちやダリアを手入れする皆さん。
「いつまでも走り続けてほしい！」
皆さんの思いはひとつです。



ラブステーションプロジェクト

6月7日(金)、白河実業高等学校塙校舎と塙中学校の生徒たちが協力して、磐城塙駅周辺の美化活動を行いました。



**中学生との
美化活動が
楽しかったです**
白河実業高等学校塙校舎
3年生・生徒会副会長
佐藤尚也さん
(1年1組)

**地域貢献
できたことが
うれしかったです**
3年生・生徒会長
鈴木鷹翔さん
(1年1組)



町に住んでいる皆さんはもちろん、町外の皆さんも利用される磐城塙駅ですので、そこをきれいにすることで景観がよくなり住みやすくなりますし、町に来られる皆さんにもいい町だと思ってもらいたいという気持ちで、このラブステーションプロジェクトを3年間取り組みました。

水郡線は、小学校の遠足で乗車したときの楽しい思い出がありますので、いつまでも走り続けてほしいです。後輩たちには、本プロジェクトを自分たちの花道としてさらによくして続けてほしいと願っています。



**いい町だと思ってもらうために
取り組みました**
塙中学校
3年生・前生徒会長
鈴木拓馬さん
(1年1組)



美化活動を行う生徒たち
(磐城塙駅周辺)

「はなわのダリア」を
楽しんでいただくために
手入れをしています



一般社団法人
塙町観光協会の皆さん



老人会(塙第二百寿会)の方々が手入れをされていた磐城塙駅のミニダリア園。解散後、塙駅でお客さんを出迎えるダリアをなくしてはならないと、観光協会の手入れをすることにしました。塙駅を利用される皆さんに、「はなわのダリア」を楽しんでいただけるよう、職員一同、不慣れながらも畑を耕し、施肥や消毒など、ダリア栽培に励んでいます。

ダリアの手入れ作業を行う皆さん(磐城塙駅)



みんなで手を振り
列車を見送る
はなわこども園の
園児たち
そのほほ笑ましい光景は
見る人の心を和ませています



はなわこども園の園児たちは、いつも元気いっぱい。みんなで楽しく遊んでいます。そして、汽笛が鳴り、水郡線が走ってくると、いっせいに手を振り、列車を見送ります。そのほほ笑ましい光景は、見る人の心を和ませています。

バイバイ～
まだね～

わ～い！ オレンジいろだ～！



かっさいいいな～

列車に手を振る
保育部「ぼんだ」「ひつじ」組の
園児たち(2歳児)



はなわこども園の園児たち

首長、水郡線に乗車



下島将輝さん(左)と、伊藤智樹県南地方振興局長(右)も同乗。下島さんはサイクリストレインの利用を通して、水郡線の利活用に携わっています。下島さんは、「非常に多くの方が水郡線サイクリストレインを利用して、この地域でサイクリングを楽しんでいます」と、内堀県知事に伝えました。



車窓の美しい風景を眺めながら会話が弾みました。



輸行袋（公共交通機関用の自転車収納袋）の説明を受けます。（磐城浅川駅）



磐城浅川駅前で囲み取材が行われました。

10月15日（火）、

内堀雅雄県知事と宮田秀利町長が

全線開通90周年を迎えることを機に

水郡線に乗りしました。

両名は、磐城浅川駅から

午後2時42分発の

上り水戸行きに乗りし、

午後3時2分磐城浅川駅で下車。

磐城浅川駅（コミュニティプラザ）前で囲み取材を受けた後、

役場庁舎2階中会議室で意見交換を行いました。

車内では、水郡線の利用促進のため

活発な話し合いが行われました。

内堀県知事におかれましては、大変お忙しい中、水郡線に乗りいただき、ありがとうございます。おかげさまで、大変有意義な意見交換をすることができました。

また毎年、知事には精町に来町していただき、町の取り組みをみていただけることも、非常に有益なことを考えております。これを励みに、水郡線や町の活性化に向け、さらに取り組んでいくという強い気持ちを持った次第であります。

素晴らしい田園風景、久慈川を越える橋梁。景色が最高でした。また、宮田町長さんや下島さんと意見交換ができる、貴重な機会となりました。

多くの皆さんが水郡線「マイルイン」「マイルール」「マイ駅舎」に関心を持ち利用していただくことで、地域が活性化することを期待しています。

そして、サイクリストレインを利用しながらこの地域でサイクリングを楽しむ、「サイクルツーリズム」をこれからも広げていくとともに、県の建築文化賞正賞を受賞し非常に価値のある磐城浅川駅舎を、90周年事業の中でPRしていきたいと考えています。

昭和39年3月26日長野県生まれ。60歳。東京大学経済学部卒業。平成13年福島県生活環境部次長、生活環境部長、企画調整部長を経て、平成18年12月から平成26年9月まで副知事。平成26年11月に知事に就任（現在3期目）

福島県知事
内堀 雅雄

うちぼり まさお UCHIBORI Masao

精町町長
宮田 秀利

みやた ひでとし MIYATA Hidetoshi

昭和25年2月8日精町生まれ。74歳。東北工業大学建築学科卒業。平成12年3月から平成24年3月まで精町議会議員（監査委員2期）。平成28年7月に町長に就任（現在3期目）

水郡線よ、永遠なれ

町の偉大な先人である白石禎美氏や白石義郎氏らなどのおかげで水郡線が全線開通し、今日まで走り続けてきました。

地域産業の促進、町の活性化の大動脈としての役割を果たしてきた水郡線が、今年で全線開通90周年を迎えたことは、記念すべきことと同時に大変大きな意味をもつことになります。

その一方で、自動車の普及や過疎化の進行などにより、今日の水郡線の現状は厳しく、乗客数は減少しています。

改善に向けさまざまな施策は行っていますが、今すぐ乗客数を増やす抜本的な解決策は、正直なところありません。

まずは、「たまには水郡線を利用してみる」「新幹線などを利用するときは水郡線の駅で切符を買ってみる」など、私たちがまずできる「こと」から始め、

地域に寄り添い続けてきた水郡線を応援することが必要なのではないのでしょうか。

地域の将来を考えたとき、水郡線は大切な財産であり、かけがえのないものです。全線開通90周年を機に、私たちはよりいっそう、水郡線の魅力やありがたさを再確認する必要があります。

先人たちの熱い思いを守り続けるために、そして私たちの重要な足として走り続けるために。

これからも水郡線は走り続けていく。
私たちのシンボルとして、
この先もずっと――。

皆さんの声をお聞かせください

今後の水郡線に関する施策や協議の参考にさせていただきたく、列車や駅についての利用促進案や前向きな意見などがあれば、ぜひお聞かせください。

■問い合わせ先

福島県生活交通課

☎024-521-8495

E-mail

koutsuu@pref.fukushima.lg.jp

水郡線活性化対策協議会

(石川町企画商工課内)

☎0247-26-9114

E-mail

kikaku@town.ishikawa.fukushima.jp

塙町まち振興課

☎0247-43-2112

E-mail

sinko@town.hanawa.fukushima.jp



特集

Suigun Line 90th Anniversary

走り続けて90年

【終わり】



- ① 笹原小学校児童たちの心が躍動する太鼓の演奏
- ② 金魚たくさんすぐえるかな?
- ③ 華麗な演舞を披露する奥州ずっこけ隊の皆さん
- ④ 美しい音色を響かせる石井勇喜さんのしの笛演奏
- ⑤ かわいい自衛官誕生「敬礼!!」
- ⑥ 木工教室「上手にできるかな?」
- ⑦ 的に狙いを定めて(射的ブース)
- ⑧ 大いに盛り上がった人カボンパ風船割り大会
- ⑨ 会場には多くの皆さんが訪れました
- ⑩ 観客を楽しませた小さなサーカス団のパフォーマンス
- ⑪ みんなで心をひとつに披露します
- ⑫ きれいなダリア、新鮮な野菜いかがですか?
- ⑬ 人権イメーシキャラクター「人KENまる君」登場
- ⑭ よさこい踊り楽しいな
- ⑮ 輪投げゲーム「それ、入れ!!」

はなわの秋まつり

開催場所を県道端大津港線(端郵便局前付近)から端町役場駐車場に変更して行われた「はなわの秋まつり」。
当日は晴天に恵まれ、多くの皆さんがはなわのお祭りを楽しみました。

秋晴れのもと、盛大に開催

第3回目となる「はなわの秋まつり」が、11月3日(日)、端町役場駐車場で行われました。当日は晴天に恵まれ、約3,600人が訪れました。会場には16軒の露店が立ち並び、人権擁護委員の皆さんによる人権啓発キャンペーン、木工組合の皆さんによる木工教室も行われ、ステージでは、笹原小学校の児童たちによる太鼓演奏、石井勇喜さんのしの笛演奏、小さなサーカス団のパフォーマンス、子どもたちによる人カボンパ風船割り大会、奥州ずっこけ隊の皆さんによるよさこい踊りが行われました。爽やかな秋晴れのもと、皆さん思い思いにはなわのお祭りを満喫していました。



東西しらかわ農業協同組合様から、みりよく満点コシヒカリ 300 袋入りキューブ(写真下)500 個が町に寄贈され、先着順に配布されました。(写真左)





守り、受け継がれる伝統行事

出羽神社例大祭

- ①響き渡る美しい笛の音
- ②いたるところで山車が運行
- ③お祭りの主役は子どもたち
- ④練習の成果を披露します
- ⑤太鼓をたく表情は真剣そのもの
- ⑥会場を盛り上げる勇壮なみこし振り
- ⑦心に響く太鼓の演奏
- ⑧みんなで力を合わせて
- ⑨「引っ張れ!引っ張れ!」
- ⑩豪華に飾られた山車の演奏
- ⑪山車の上にいるその存在感に圧倒
- ⑫りりしい法被姿で演奏を披露



御神体による
みこし渡御行列

6年ぶりとなる出羽神社例大祭が、11月2日(土)・3日(日)の2日間行われました。2日は、御神体によるみこし渡御行列が巡回し、五穀豊穡、商売繁盛、無病息災などが祈願されました。3日は、太鼓や笛の音を華やかに響かせながら山車が運行、勇壮なみこしが練り歩き、祭り一色に塗つぶされました。そして、お祭り最大の見せ場「大寄せ」では、山車・みこしが警城境駅前に集結し合同演奏などが披露され、観客から惜しみない拍手が送られました。



祭りのクライマックス「大寄せ」。山車・みこしが集結し、合同演奏などが披露されました。

町の財政状況を報告します

一般会計

(予算額 : 69億4055万円)

歳入(収入)
31億9732万円(収入済額)

歳出(支出)
25億3507万円(支出済額)



地方自治法と町の条例に基づき、令和6年度上半期(令和6年4月~9月)の町の予算執行状況と財政状況を報告します。
内容は、歳入歳出予算の執行状況や、基金、地方債の現在高などになります。

基金の状況

特定目的基金

基金名	令和5年度末現在高	令和6年度末現在高見込
財政調整基金	10億4918万円	6億2375万円
減債基金	6億2773万円	6億2774万円
その他の特定目的基金	12億9811万円	10億2190万円
公有施設等整備基金	8億6103万円	6億7142万円
福祉基金	1億4261万円	1億1917万円
振興基金	1億1079万円	7879万円
ふるさと応援基金	9470万円	9040万円
学校基金	1418万円	1418万円
森林環境交付金事業基金	0	0
図書館基金	2万円	2万円
森林環境譲与税基金	6193万円	3454万円
子ども基金	1285万円	1338万円

定額運用基金

基金名	令和5年度末現在高	令和6年度末現在高見込
土地開発基金	1億215万円	1億215万円
その他の定額運用基金	6838万円	6838万円
奨学基金	6118万円	6118万円
埼玉工業高等学校奨学資金貸与基金	720万円	720万円

【特定目的基金】

特定の目的のために資金を積み立てるために設置している基金です。

【定額運用基金】

特定の目的のために定額の資金を運用するために設置している基金です。

地方債(金融機関等からの借入金)残高の状況

会計名	期首現在高	上半期借入額	上半期元金償還額	上半期末現在高
一般会計	76億5396万円	0	3億5487万円	72億9909万円
上水道事業	6億3244万円	0	4540万円	5億8704万円
下水道事業	12億798万円	0	6341万円	11億4457万円

令和6年度上半期予算の補正状況および執行状況

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	執行率	支出済額	執行率	
一般会計	65億3400万円	4億655万円	69億4055万円	31億9732万円	46.1%	25億3507万円	36.5%	
特別会計	国民健康保険	9億917万円	1994万円	9億2911万円	3億3658万円	36.2%	3億5313万円	38.0%
介護保険	12億2410万円	8031万円	13億441万円	5億8950万円	45.2%	4億7892万円	36.7%	
後期高齢者医療	1億2656万円	33万円	1億2689万円	3923万円	30.9%	3637万円	28.7%	

*一般会計の補正額には、前年度からの繰越予算 1億4027万円を含みます。

補正予算の主な内容

【一般会計】

主に、国の物価高騰対策重点事業による定額減税調整給付金事業や地域経済活性化事業、地域密着型サービス等整備助成事業について補正を行いました。

【国民健康保険特別会計】

主に保険給付費について補正を行いました。

【介護保険特別会計】

主に基金への積み立て、国庫支出金等の償還について補正を行いました。

【後期高齢者医療特別会計】

主に後期高齢者医療広域連合納付金の増額について補正を行いました。

令和6年度上半期上下水道事業執行状況(繰越予算含む)

会計名	予算額	収入済額	執行率	会計名	予算額	支出済額	執行率
上水道事業会計(収益的収入)	2億5295万円	9699万円	38.3%	上水道事業会計(収益的支出)	2億7237万円	3263万円	12.0%
上水道事業会計(資本的収入)	506万円	0	0%	上水道事業会計(資本的支出)	1億632万円	4540万円	42.7%
下水道事業会計(収益的収入)	4億5656万円	1億5416万円	33.8%	下水道事業会計(収益的支出)	3億9988万円	5096万円	12.7%
下水道事業会計(資本的収入)	3180万円	160万円	5.0%	下水道事業会計(資本的支出)	1億8129万円	8112万円	44.7%

埴町人事行政の運営状況の公表に関する条例第6条の規定に基づき、職員数や給与、服務などの状況を公表します。

■ 問い合わせ先 総務課 総務係 ☎(43) 2111



●初任給と経験年数別・学歴別平均給与月額(令和6年4月1日現在)

区分	初任給	経験年数				
		採用2年経過後	10年	15年	20年	
一般行政職	大学卒	200,500円	210,500円	256,100円	296,800円	328,400円
	高校卒	169,900円	178,400円	228,600円	256,100円	296,800円

●主な手当の種類とその内容(令和6年4月1日現在)

期末・勤勉手当(一般職)	○期末手当 2.45月分 ○勤勉手当 2.00月分 年間4.45月分を2回に分けて支給します ※役職加算5%~15%
退職手当	勤続35年の場合 ○自己都合 39.7575月分 ○勲奨・定年 47.709月分
時間外勤務手当	○令和5年度支給実績 3362万円 ○令和5年度職員1人当たり平均支給年額 405,095円
扶養手当	○配偶者・・・6,500円 ○扶養親族たる子・・・1人につき10,000円(15歳~22歳の該当は1人につき5,000円加算) ○扶養親族たる父母など・・・1人につき6,500円
住居手当	○借家借間・・・28,000円上限
通勤手当	○交通機関などの利用者・・・64,000円までは全額、64,000円を超えた場合、その超えた額の2分の1の額を64,000円に加えた額 ○自動車等使用者・・・通勤距離に応じて、3,000円~70,600円
特殊勤務手当	○危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給 行旅死病人取扱手当 1日5,000円、防疫作業手当 1日500円、防疫作業手当(新型コロナウイルス感染症特例該当の場合)作業内容に応じて1日3,000円~4,000円、除雪作業手当 時間に応じて2,000円~5,000円
管理職手当	○職に応じた額(定額) 32,000円~60,000円

4. 職員の勤務条件の状況

●勤務時間

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	午前8時30分
終了時刻	午後5時15分

●休暇制度

休暇の種類	付与日数
年次有給休暇	年ごとに20日間付与され、20日を超えない範囲内の残日数は、翌年に繰り越し可能 ※令和5年平均取得日数・・・11.0日
産前産後休暇	産前8週間、産後8週間以内
配偶者の出産休暇	3日以内
育児休暇	1日2回各30分以内
子の看護のための休暇	5日以内
ボランティア	5日以内
結婚休暇	10日以内
冠婚引休暇	続柄により1~10日以内
夏季休暇	5日以内(6月~10月)

●育児休業などの取得状況(令和5年度)

	取得者数		
	育児休業	部分休業	育児短時間勤務
男	2人	0人	0人
女	2人	0人	0人
計	4人	0人	0人

9. 公平委員会の業務の状況(令和5年度)

区分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申立ての状況	0件

5. 職員の分限処分と懲戒処分の状況(令和5年度)

- 分限処分・・・1件
- 懲戒処分・・・0件

6. 職員の服務の状況(令和5年度)

- 服務義務違反・・・0件

7. 職員の研修の状況(令和5年度)

●研修状況

区分	受講者数
ふくしま自治研修センター	45人
その他の研修所など	14人
計	59人

8. 職員の福祉と利益の保護の状況(令和5年度)

●健康診断などの受診状況

区分	受診者数
定期健康診断	113人
人間ドック	3人

●公務災害などの状況

区分	認定件数
公務災害	1件
通勤災害	0件

1. 職員数と任免の状況

●部門別職員数の状況(4月1日時点)

部門名	職員数			対前年度増減	主な増減理由
	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
一般行政部門	70人	68人	72人	4	新採用等
特別行政部門(教育)	29人	26人	27人	1	異動等
公営企業等会計部門	14人	13人	11人	△2	異動等
合計	113人	107人	110人	3	

※職員数は、一般職に属する職員数です。

●会計年度任用職員(の人数)(4月1日時点)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
町長部局	58人	40人	33人
教育委員会部局	70人	85人	84人
合計	128人	125人	117人

◎会計年度任用職員・・・従来の非常勤職員・臨時職員・パート職員にかわる職員。地方公務員法が適用される一般職の地方公務員

●職員の採用と退職の状況

区分	採用 (令和6年4月1日)	退職(令和5年度中)				合計
		定年 (任期満了)	勲奨	その他		
一般職	6人	0人	1人	1人	2人	
合計	6人	0人	1人	1人	2人	

2. 人事評価の状況

町では、試行期間を経て平成28年度から人事評価制度を導入して、職員の能力開発、人材育成のツールの一つとして活用しています。本制度により職員が能力を最大限に発揮し組織力を高めることで、よりよい行政サービスを町民に提供することを目的としています。
能力開発を目的とした「能力考課」と目標管理による組織力向上を目的とした「業績考課」を実施し、評価結果は能力開発と業務改善につなげます。

3. 職員の給与の状況

●人件費の状況(普通会計)

住民基本台帳人口 令和6年3月31日現在	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率 (B/A)
7,926人	71億6340万円	10億7223万円	15.0%

※人件費には、特別職に支給される報酬なども含まれます。

●職員給与費の状況(令和6年度当初予算・普通会計)

区分	給与費			
	給料	期末・勤勉手当	その他の手当	計
令和6年度	4億520万円	1億5555万円	5491万円	6億1566万円

●職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額の状況(令和6年4月1日現在)

区分	一般行政職
平均年齢	42歳0月
平均給料月額	320,700円
平均給与月額	371,900円

※給料は基本給で、給与には基本給と各種手当が含まれます。

●特別職の報酬などの状況(令和6年4月1日現在)

区分	報酬月額	期末手当
町長	780,000円	令和5年度支給実績 3.35月分
副町長	624,000円	
教育長	589,000円	
議長	282,000円	令和5年度支給実績 3.25月分
副議長	216,000円	
議員	198,000円	



埴町チーム紹介（敬称略）

	氏名	勤務先・学校名(学年)
監督	大瀧 貴弘	大栄木材
コーチ	羽田 友哉	埴町役場
コーチ	添田 富男	大同化工
コーチ	菊池 敏幸	エーコー
コーチ	水野谷 亮	埴中学校教諭
1区	小峰 美咲	埴中学校2年
2区	添田 悠翔	白河旭高校3年
3区	鈴木 貴之	東京消防庁
4区	武藤 倫平	埴小学校教諭
5区	遠藤 泰輔	郡山支援学校教諭
6区	羽田 佳人	農林中央金庫
7区	石塚 脩希	埴中学校3年
8区	高久 翔亜	埴中学校2年
9区	松本 結愛	埴中学校1年
10区 コーチ兼任	添田 陽斗	東白衛生組合
11区	下重 春妃	埴中学校3年
12区	齋藤 志門	石川義塾中学校3年
13区	鈴木 陽人	主将・芝浦工業大学2年
14区	本田 龍雅	埴中学校3年
15区	藤田 彩花	埴中学校3年
16区	藤田 昌也	白河旭高校3年
選手	鈴木 陽龍	白河実業高校1年
選手	舟木 陸	埴中学校3年
選手	堀江 愛斗	埴中学校3年
選手	緑川 颯	埴中学校3年
選手	吉田 悠騎	埴中学校2年
選手	堀江恋斗咲	埴中学校2年
選手	鈴木 琉穂	埴中学校1年
選手	影山ひまり	埴中学校1年
サポート	渡邊 結花	埴小学校教諭
サポート	吉岡 文	埴小学校教諭

当日は、白河市のしらかわカナルススポーツパーク（白河市総合運動公園）から

ポーツパーク（白河市総合運動公園）から
 11月1日（金）にチームの結団式を行いました。

埴町チームは、週に2回の全体練習と個人練習で大会に向けて調整を重ね、11月1日（金）にチームの結団式を行いました。

宮田秀利町長や集まった保護者の皆さんに成績を報告しました。

宮田秀利町長や集まった保護者の皆さんに成績を報告しました。

例年以上に選手が集まらず、出場が危ぶまれましたが、11月とは思えない暑さの中、選手全員が持てる力を発揮し、完走しました。帰町後、埴町公民館で「埴町チーム報告会および解団式」が行われ、

福島県庁前までの16区間、96・3キロを走りしました。

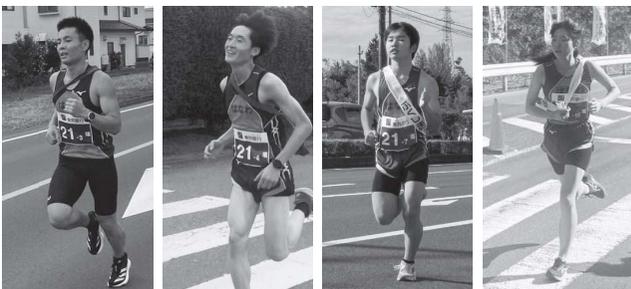
若い力が集結した16区間

第36回ふくしま駅伝

11月17日（日）、第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が行われ、埴町チームは、6時間12分45秒のタイムで、昨年より一つ順位を上げ、44位（52チーム中、3チームが途中棄権、オープン参加2チーム）でした。

福島県庁前までの16区間、96・3キロを走りしました。

中学生をはじめ、若い選手が中心の埴町チーム。10区を走ったコーチ兼任選手の添田陽斗選手を中心に、主将で13区を走った鈴木陽人選手が順位を上げ、14区の本田龍雅選手、16区アンカーの藤田昌也選手が快走を見せました。



力走した選手の皆さん（左から、3区・鈴木貴之選手、4区・武藤倫平選手、7区・石塚脩希選手、15区・藤田彩花選手）



受賞された皆さん。宮田秀利町長から賞状と記念品が贈られました。

埴町功労者表彰式

長年の功績をたたえて

令和6年埴町功労者表彰式が、11月2日（土）、埴農村勤労福祉会館で行われました。今年は、埴町消防団部長の生方龍也氏をはじめ13人が民生福祉功労表彰を、白河信用金庫理事長の牧野富雄氏が善行表彰を受賞されました。

埴町功労者表彰受賞者（敬称略・順不同）

民生福祉功労表彰

生方 龍也(部長) 岩井 義昌(団員) 鈴木 有司(団員)
 鈴木 健太(団員) 阿部 禎史(団員) 西郷 勉(団員)
 小濱 弘之(班長) 芳賀美知雄(班長) 金澤 治樹(団員)
 上妻 寿充(班長) 鈴木 大輔(団員)
 伊藤 亮(団員) 安達 陽一(団員)
 ※消防団員として15年以上在職し、勤務状況が良好である。

善行表彰

白河信用金庫理事長 牧野 富雄
 ※平成17年度、平成27年度、令和6年度の3回に渡り、公用車を寄付された。

スポーツ大会・文化芸術大会等出場激励金交付

「第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会」、「JOCジュニアオリンピックカップ第18回U18陸上競技大会」に出場した帝京安積高等学校2年・小松翔さん（上石井）、「第77回秋季東北地区高等学校野球大会」に出場した東日本国際大学附属昌平高等学校2年・鈴木涉叶さん（伊香）、「第32回東北高等学校新人水泳競技大会」に出場した日本大学東北高等学校1年・落合太陽さん（植田）、「オールジャパンベースボールリーグ小等部2024全国大会」に出場した、棚倉キッズスポーツ少年団所属の埴小学校2年・小堀聖華さん（上渋井）、同じく3年・鈴木湊登さん（上石井）と5年・小堀蓮さん（上渋井）、「全日本ロボット相撲全国大会」に出場する白河実業高等学校3年・鈴木吉織さん（伊香）に激励金が交付されました。皆さんのご活躍を期待しています。



落合太陽さん（日本大学東北高等学校1年）



鈴木涉叶さん(左)
 (東日本国際大学附属昌平高等学校2年)



小松翔さん（帝京安積高等学校2年）
 小堀聖華さん（埴小学校2年）
 鈴木湊登さん（埴小学校3年）
 小堀蓮さん（埴小学校5年）



鈴木吉織さん(右)（白河実業高等学校3年）

子どもたちの熱い思いを言葉に乗せて

埴町青少年の主張大会

10月26日(土)、埴町公民館で「第39回埴町青少年の主張大会」が行われました。

町内の小・中学生、高校生9人が、日々を考えていることや変えていったほうがいいことなどを文章にまとめ、自らの思いを堂々と発表しました。発表は1人6分以内で、自分の意見や希望がはっきりしているか、個人の経験だけでなく社会性があるかなどの基準で審査が行われました。その結果、3人の皆さんが最優秀賞に選ばれました。



意見を発表した児童・生徒の皆さん

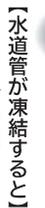
発表者 (発表順・敬称略・◎最優秀賞・「」テーマ)

◎須田 琴音 (埴小学校6年・台宿)	「自由で明るい社会のために」
鈴木 虹河 (埴小学校6年・湯岐)	「きれいな水を守るために」
神永 琥羽 (埴原小学校6年・山形)	「友達の大切さ」
大森 凱 (埴原小学校6年・湯岐)	「地球温暖化と私たち」
◎石黒 菜摘 (埴中学校1年・台宿)	「本気の友達とは」
青砥 由依 (埴中学校2年・伊香)	「個性を尊重すること」
下重 練人 (埴中学校3年・常世中野)	「インターネットを生きるために」
◎白坂 琴未 (埴明高校2年・上汲井)	「私の育った埴町」
大場 乙葉 (学法石川高校1年・川上)	「励ます言葉」



最優秀賞の一人 白坂琴未さんの発表

水道管の凍結にご注意ください



【水道管が凍結すると】
 水道管が凍結すると、水道水が出なくなったり、凍った水が膨張して水道管が破裂してしまう場合があります。

最低気温がマイナス4度以下になるような寒い日には特に注意が必要ですよ。

- 【凍結しやすい箇所は】**
- ・北向きで、日陰にある水道管
 - ・風当たりが強い戸外にある水道管
 - ・むき出しになっている水道管

【凍結を防ぐ方法】
 水道管を凍結から守るために設置されているのが「水抜栓」です。設置されている場所にご家庭によりさまざまでありますが、凍結させないように水道管の水を抜くための装置です。

おやすみ前や、旅行などで家を留守にするなど、長時間水道を使用しないときは水抜栓の操作が効果的です。

■問い合わせ先
 生活環境課 上下水道係
 ☎(43) 2148

水抜きの手順

- (1) 家の中の蛇口が全て閉まっているかどうか確認する。
- (2) 水抜栓を操作する(完全にハンドルやレバーが止まるまで閉める)。
- (3) 家の中の蛇口を全て開けて水を抜く(トイレのレバーなどを含めて開ける)。
- (4) 水が抜けたら開けた蛇口を全て閉める。

一般的な水抜作業

水抜栓(不凍栓)は主に、地面に青くて丸いふたがあり、その中に設置されています。ふたを開けるとバルブがありますので、閉める(止める)の方向に回します。バルブを閉めると水が遮断され、水道管の中に残った水は全て排出されます。



町では、公共下水道と農業集落排水が整備されていない地域の皆さんに、合併処理浄化槽への交換の検討をお願いしています。

浄化槽には、「合併処理浄化槽」、「単独処理浄化槽」などがあります。

合併処理浄化槽は、トイレからのし尿や台所、お風呂などの生活雑排水を併せて処理し、その後河川に流します。

一方、単独処理浄化槽は、し尿を処理するのみで、生活雑排水は未処理のまま河川に流すので、河川が汚れる原因のひとつになっています。

「図 生活排水による公共用水の汚濁の比較」からもわかるように、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に交換することで、河川へ流す生活雑排水を約8分の1に減らすことができます。

水資源には限りがあります。

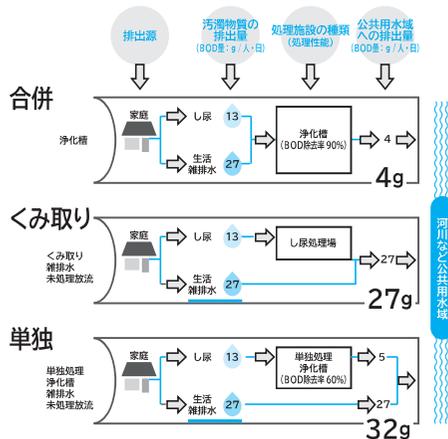
貴重な水資源を大切に守りつづけるためにも、合併処理浄化槽への交換の検討を何とぞよろしくお願い致します。

合併処理浄化槽を設置するに当たり、浄化槽の人槽により額は異なりますが、補助金の助成制度があります。詳しくはお問い合わせください。

合併処理浄化槽へ交換しませんか？

■問い合わせ先
 生活環境課施設係
 ☎43-2148

図 生活排水による公共用水の汚濁の比較



河川への公共用水への汚濁

令和6年10月27日(日) 執行 投・開票結果

第50回 衆議院議員総選挙 (小選挙区・比例代表) 第26回 最高裁判所裁判官国民審査



10月27日(日)、埴農村勤労福祉会館で行われた開票作業

■投票率

選挙区分	投票率 (%)
小選挙区選出議員選挙	60.93
比例代表選出議員選挙	60.93
最高裁判所裁判官国民審査	60.8

■小選挙区開票結果

候補者名	候補者届出政党名	得票数
おぐま 慎司	立憲民主党	1,513
唐橋 のりお	日本共産党	163
上杉 けんたろう	無所属	2,333

■比例代表開票結果

政党名	得票数	政党名	得票数
自由民主党	1,608	日本維新の会	101
日本共産党	198	参政党	77
社会民主党	95	立憲民主党	1129.674
国民民主党	219.325	れいわ新選組	251
公明党	264		

■国民審査開票結果

裁判官名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数	記載を無効とされたもの数	計
尾島 明	250	3,752	0	4,002
宮川 美津子	238	3,764	0	4,002
今崎 幸彦	250	3,752	0	4,002

裁判官名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数	記載を無効とされたもの数	計
平木 正洋	217	3,785	0	4,002
石兼 公博	224	3,778	0	4,002
中村 慎	205	3,797	0	4,002

大田原の旨辛グルメで冬をHOTに!



平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・楨町)・茨城県(太子町)の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏」が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。



集積所への出し方



- ⚠️ 指定された収集日に必ず朝8時30分までに出してください。もえるごみ、もえないごみ、資源物を集める収集車は異なりますので、8時30分以降に「まだ間に合う」とごみを出さないようにお願いします。
- ⚠️ 収集する種類と曜日と地区ごとに決まっております。決まった曜日をごみ収集日程表で確認して出してください。
- ⚠️ 分別されていないごみにはレッドカードが貼られて回収されません。必ず分別するのをごみ出しの基本ルールです。
- ⚠️ 専用袋の種類欄に〇印をつけ、氏名欄に必ず名前を記入してから出してください。
- ⚠️ それぞれ別の収集車が回収しますので、種類ごとに出してください。埋もれてしまうと取り残しの原因になります。
- ⚠️ ごみ集積所は、利用者の皆さんの責任で管理していただいております。きれいな環境を守るためにも、ルールを守って利用してください。

ごみ出しは朝8時30分までにしてください!!



■問い合わせ先 東白クリーンセンター ☎43-0378

ごみの分別はルールを守って

最近、ごみが分別されず収集されない事例が増えています。年末に向けごみが多くなります。ルールを守ってごみの分別をお願いします。また、指定された袋に氏名のご記入も忘れずお願いします。詳しくは「ごみ分別ガイドブック」をお読みください。

出せないもの(例)

- 専用袋がしぼれない状態でヒモを使う
- 中が見えない袋を専用袋に入れない
- 専用袋がしぼれない状態でテープを使う

OK! 出せるもの(例)

専用袋がしぼれる範囲で出してください

- 専用袋をしばった状態で、補強のために「ヒモ・テープ」を使用するのはOK
- 氏名は必ず記入してください

福島県立白河実業高等学校 塙校舎

感謝祭

ご来場、お待ちしております!

~光が丘の風に乗せて、感謝の言葉を~

- 日程 12月19日(木)
- 内容 午前10時~

オープニングセレモニー・「狐火」ミニライブ
午前10時50分~午後2時
各種催し物(以下参照)

- 工業科企画 ●物品譲渡会 ●校舎内ツアー
- 軽食販売 ●各種展示 ●自河校舎農産物販売
- 屋台 他

※駐車場はグラウンドとなります。
※上履きをご準備ください。

■問い合わせ先
福島県立白河実業高等学校
塙校舎
☎43-2131



芸能祭開幕
練習の成果を披露

華やかな衣装と笑顔が印象的

埴祭りばやし保存会・鼓若の太鼓演奏

12月のなかよしルーム参加者募集中

0歳からこども園・幼稚園入園前までのお子さんとその保護者の皆さんを対象に、月に一度、公民館で交流会(なかよしルーム)を開催しています。

12月の活動は「クリスマスパーティーとクリスマスグッズを作ろう」です。参加希望の方は、電話またはメールで申し込みください。

- 日時 12月20日(金) 午前10時~午前11時30分
- 場所 埴町公民館2階和室
- 参加費 1家族500円程度(材料費)
- 持ち物 飲み物・食器
- 申し込み・問い合わせ先 生涯学習課

■問い合わせ先
生涯学習課 ☎43-2644
FAX43-4433
メールアドレスQRコード
埴町公民館 ☎43-0320



第63回埴町文化祭が開幕し、10月27日(日)に芸能祭が行われました。琴音会の皆さんによる筆の演奏から始まり、28の個人・団体によるダンス、楽器演奏、歌唱、舞踊などが発表され、日ごろの練習の成果を披露しました。

また、町営体育館では、10月25日(金)から28日(月)まで、第63回一般美術展と町内の小中学生の作品展、高齢者作品展が開催されました。また、文化団体によるワークショップ(体験ブース)では、折り紙体験が行われ、来場者は見て楽しみ、体験して楽しみました。



華麗なラテンダンス



マナビイはなわ

生涯学習だより12月号

健康推進だより 112

■問い合わせ先

健康福祉課健康推進係 ☎43-2115

子どもの定期予防接種

【二種混合ワクチン】

《予防できる病気》
・ジフテリア ・破傷風
《定期(公費負担)接種年齢》
・11歳以上13歳になる前日まで

【MR II期ワクチン】

《予防できる病気》
・麻疹 ・風しん
《定期(公費負担)接種年齢》
・年長児

【日本脳炎II期】

《予防できる病気》
・日本脳炎
《定期(公費負担)接種年齢》
・I期の追加から接種後5年以上経過しており、9歳以上13歳未満の方



お子さんが大きくなるにつれて、皆さん忙しい日々をお過ごしかと思えます。そんな中、つい後回しになり、予防接種を受けることを忘れていませんか？

この機会に、お子さんの母子手帳をご覧いただき、接種状況を確認してみてください。

今回は、対象年齢が高い予防接種を掲載しています。この予防接種以外でも受け忘れや予診票の再発行などのご相談がありましたら、ぜひご連絡ください。

なお、定期接種期間年齢を過ぎますと任意接種となり、全額自己負担となりますのでご注意ください。

予防接種、忘れていませんか？



★はなわスポーツクラブ通信★

トップアスリートから直接学ぶ 小学生陸上教室

11月22日(金)、ヤマダホールディングス陸上競技部トップアスリートの「ふれあい陸上教室」が埴小学校校庭で開催され、埴小学校の4・5年生96人と笹原小学校の4~6年生19人が参加しました。

本教室は、子どもの基礎体力、運動能力の向上を図るとともに、トップアスリートとの交流で子どもたちに夢を与えることを目的に開催しています。今年は田中宏昌監督を含め7人のアスリートが講師を務めました。

柏村亮選手のジャベボール投げ、安部孝駿氏のハードル、小田大樹選手の走り幅跳びのパフォーマンスが披露された後、長距離の吉原莉胡選手、山田実弓選手から走り方を教えてもらいました。そして、グループに分かれ、ジャベボール投げ・ハードル・走り幅跳びの3種類の技術指導を受けました。

参加した児童は、「陸上をやっているの、ジャベボールの投げ方を教えてもらい、たいへんよかった」などと、感想を発表しました。

教室終了後、日本だけでなく、世界で活躍しているトップアスリートからサインをもらうなど、楽しいひと時を過ごし交流を深めました。

■問い合わせ先

★NPO法人はなわスポーツクラブ★ 埴町大字埴字桜木町80番地(町営体育館内)
☎57-6589 FAX57-6587 メール: hanawa.fsc@gmail.com

メールアドレスQRコード



ハードル



ジャベボール投げ

新刊案内



「さやかの寿司」

森沢 明夫 / 著
角川春樹事務所

●内容
海辺の町の小さな寿司店「江戸前 風寿司」が舞台。店を訪れる悩みを抱えた人たちが、大将や常連客に背中を押され前を向いて歩きだす。「家族」とは何かについて考えさせられる心温まるおいしい物語。

図書館からのお知らせ



「サンタさんはどうやってえんとつをおりるの？」

マック・バーネット/文
ジョン・クラッセン/絵
いちだ いづみ/訳
徳間書店

●ものがたり
だれもが一度は不思議に思う「サンタさんはどうやって家の中に入るのか」ということ。煙突から入るとしても小さな煙突の場合はどうするの？ ましてや、煙突のない家にはどうやって入るの？ 永遠の謎は解明できるのでしょうか？

【12月の図書館の開館・休館情報】

■開館時間 火曜日~土曜日・・・午前10時~午後7時
日曜日・祝日・・・午前10時~午後5時
■休館日 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、29日(日)、30日(月)、31日(火)

12月のテーマ

クリスマスの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

情報らしの報

◆ 埴町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆ 町のホームページアドレス
<https://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆ 町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】
総務課 43-2111
町民課 43-2113
健康福祉課 43-2114
(高齢者支援係) 43-2115
地域包括支援センター 43-2224
農林推進課 43-2118
まち振興課 43-2112
まち整備課 43-2117
生活環境課 43-2148
会計室 43-2149
議会事務局 43-2150
農業委員会 43-2119
学校教育課 43-4050
生涯学習課 43-2644
公民館 43-0320
あぶくま高原美術館 42-2510
図書館 43-0808
学校給食センター 43-0188
はなわこども園 57-8700
笹原幼稚園 43-0601
東白衛生組合 43-0378

入札情報



第76回人権週間

福島地方務局および福島県人権擁護委員連合会では、12月4日(水)から10日(火)までを「第76回人権週間」とし、当該週間を中心に啓発活動および相談活動を行います。

また、人権週間に限らず、電話相談を実施していますので、悩み事がありましたら下記のダイヤルにお電話ください。秘密は守られます。相談は、人権擁護委員および法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

◆ みんなの人権110番

0570-003-110

◆ 子どもの人権110番

0120-007-110

◆ 女性の人権ホットライン

0570-070-810

(相談時間：年末年始を除く平日午前8時30分～午後5時15分)

◆ 問い合わせ先

福島地方務局
人権擁護課

☎024-534-1994

郵便局で参加するスマホ教室

対象の郵便局で、タブレット画面上の講師によるスマホ教室の受講ができます。スマホの基本的な使い方から、スマホのできる行政サービスの使い方などを学べます。原則、一対一の個別形式のため、自分のペースで参加できます。受講料無料、機種や携帯会社を問わず、何度でも参加できます。

◆ 実施期間 令和7年1月まで(予定)

◆ 時間 平日・午前10時～午後5時

◆ 場所 埴郵便局

◆ 予約および問い合わせ先

楽天シニアカスタマーセンター
(平日・午前10時～午後5時)

☎0120-955-545

※楽天モバイル株式会社が、総務省「デジタル活用支援推進事業」の事業実施団体として、日本郵便株式会社と共同で運営します。

※実施状況により早期に

受付終了する可能性があります。

お早めにご参加ください。



自衛官募集中です

【自衛官候補生】

◆ 応募資格 18歳以上33歳未満の男女

◆ 受付期間 年間を通じて行っています。

◆ 試験の期日と場所

受付時にお知らせします。

◆ 自衛官候補生とは

入隊後3カ月間、必要な基礎を学び、教育後、正式に自衛官に任用される制度です。

【一般曹候補生】

◆ 応募資格 18歳以上33歳未満の男女

◆ 受付期間 令和7年1月9日(木)

◆ 試験期日

1次 令和7年1月14日(火)～18日(土)

2次 令和7年2月5日(水)～8日(土)

◆ 問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所

☎0248-24-0372



陸もも



空もも



海もも

在宅生活訓練 受講希望者募集中!

県では、病気やケガなどによる見えづらさにより、日常生活にお困りごとがある方に対し、県の専門職員がご自宅などに訪問して相談やアドバイスを行う「在宅生活訓練」を実施しています。

◆ 対象者 県内に居住する方で、見えない・見えにくいことで日常生活に不便を感じている方。身体障害者手帳の有無は問いません。

◆ 内容 安全な移動方法やパソコン・スマホなどの使い方、点字、調理や掃除などの日常生活全般

◆ 申し込み先 健康福祉課福祉係

◆ 受付期限 令和7年1月31日(金)

◆ 時間・回数 1回当たり120分まで
1人8回まで

◆ 受講費 無料(ただし、パソコンやスマホにかかる通信費や、調理にかかる材料費などは自己負担になります)

◆ 問い合わせ先

福島県障がい者総合福祉センター
☎024-521-2824

国民年金基金制度のご案内

自営業の方やその家族、学生などの国民年金第1号被保険者の皆さまへ

・国民年金基金は、自営業の方やその家族、学生などの国民年金第1号被保険者の皆さんがゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せる公的な年金制度です。

・加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に任意加入している方です。

・65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、長い老後に備えることができます。

・掛金は金額が所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象となりますので、税制面で優遇されます。

・万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支払われますので、掛け捨てになりません(一部の年金タイプを除く)。遺族一時金は全額非課税です。

・加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません(ご加入時の内容でお支払いした場合)。

・ご加入いただいた後も掛金の額を回数単位で増減できます。

◆ 問い合わせ先

全国国民年金基金東北支部

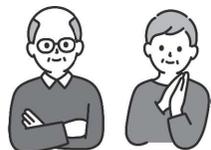
☎0120-65-4192

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央4-10-3

JMFビル仙台01 12F

<https://www.zenkoku-kikin.or.jp>



全国国民年金基金 検索

「ふくしまポータル」ダウンロードキャンペーン実施中!

県が公開している「ふくしまポータル」は、さまざまなサービスの利用や、生活に役立つ情報が受け取れる総合窓口アプリです。

現在、アプリをダウンロードするとプレゼントが当たるキャンペーンを実施していますので、ぜひダウンロードをお願いします。

◆ 応募期限 12月31日(火)

◆ 応募方法 専用ページ(「ふくしまポータル キャンペーン」と検索)の応募フォームから応募

お悔やみ申し上げます

10月16日から11月15日までの届け出

亡くなられた方 年齢 住所
小川 敏男 87歳 西河内
菊池 和子 73歳 上石井
芳賀 孝 97歳 上石井
星 ハナエ 95歳 田野作
星 八郎 96歳 真名知
櫻岡 和子 76歳 常世中野
下重 好 102歳 竹之内

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出てください。

◆ 特典 抽選で宿泊券や

名産品などが、1,000名様に当たります。



◆ 問い合わせ先

キャンペーン事務局

(福島県デジタル変革課委託)

☎024-521-1411

自賠責保険・共済未加入での運行は法令違反です!

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的とし、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付き自転車を含む全ての自動車に加入が義務付けられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください!

特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付き自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れに注意してください。



自賠責制度の詳しい内容は国土交通省のホームページをご覧ください。





サイクリングを楽しむ皆さん。
一番右は「シモンジマン」こと
下島将輝さん



野だてコーヒーに
舌鼓を打ちます

水郡線で行こう！ 久慈川サイクリング

10月27日(日)、東白川サイクリング推進会議主催の水郡線全線開通90周年記念イベント「水郡線で行こう！久慈川サイクリング」が行われました。本イベントは、奥久慈街道と久慈川サイクリングロードの周知を目的に行われ、「水郡線サイクルトレイン」を利用したコースになっています。参加した46人のサイクリストの皆さんは、サイクリングをしながらの景色と水郡線の車窓からの景色を楽しみました。休憩所の一つの道の駅はなわでは、野だてコーヒーとこんにやく餅が提供されました。



空気砲を体験する教師と児童たち

科学を体験！サイエンスショー！

10月22日(火)、塙小学校体育館で、町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞教室が行われました。当日は「リスボン博士のわくわくサイエンスショー」と題して、科学とジャグリング(曲芸)を織り交ぜ、見て聞いて体験することで学べる実験ショーが行われました。教師と児童・生徒たちが空気砲を体験したほか、ギネス級の空気砲も登場し、会場は大盛り上がりでした。

自分の作品ができあがりました

11月21日(木)、笹原小学校で地域住民の皆さんを講師に迎え「わら・竹・木工細工教室」が行われました。4年生はしの竹で鉄砲を作り、5年生は焼き板を作って色付け、6年生はしめ縄を作りました。6年生は、講師に教わりながら集中してたくさんしめ縄を作りあげました。講師は「初めてなのにきれいにたくさん作ってすごい」と、感想を述べていました。また3年生は、町社会福祉協議会職員を講師に、福祉体験を行いました。



宮田秀利町長から表彰状を受け取る木村さん(左)

「2024はなわのダリア づくりコンテスト」表彰式

10月25日(金)、役場庁舎応接室で、町観光協会主催による「2024はなわのダリアづくりコンテスト」で最優秀賞に選ばれた台宿福寿会への表彰式が行われました。会長の木村恒夫さん(台宿)は、「これからもダリアづくりを通して町の一助になりたい」とあいさつしました。同日、同じく最優秀賞に選ばれた笹原小学校でも表彰式が行われました。



集中してしめ縄を作る6年生



講師と竹鉄砲の弾を作る
4年生



宮田秀利町長から金澤毅幸管理
本部課長(左・大関隆司社長代理)
へ感謝状が伝達されました

県知事感謝状を受賞

11月5日(火)、役場庁舎応接室で、令和6年度健康ふくしま21推進県民表彰県知事感謝状を受賞された、株式会社オーゼキ福島工場(植田)への伝達式が行われました。同社は、平成12年から献血の協力を開始。その功績が認められ、今回の受賞となりました。

担架作製やロープワークを体験

10月30日(水)、塙小学校体育館で、自衛隊福島地方協力本部の自衛隊員8人が講師となり、同小6年生49人を対象に防災意識を高めることを目的とした防災教室が行われました。自衛隊の役割が紹介され、児童たちは災害発生に備えて町防災マップを活用することの大切さを学びました。その後、担架作製やロープワークを体験。会場内には、自衛隊の装備品や活動写真、車両も展示されました。



担架作製に取り組む児童たち



装備品の説明を受けます

「はじめてのスマホ・タブレット教室」

10月23日(水)、11月14日(木)の2日間、「はじめてのスマホ・タブレット教室」が行われ、町内在住の26人の皆さんが参加しました。当日は、スマートフォンの操作方法やLINEの使い方の解説が行われ、皆さんとても意欲的に楽しく受講していました。この教室は、県の「令和6年度情報リテラシー向上事業」の一環として行われました。



講師にアプリの使い方を学ぶ参加者の皆さん



豚汁を食べながら会話を楽しむ皆さん

ポタリングはなわ&もみじ祭り

11月10日(日)、サイクリングイベント「ポタリングはなわ」が行われ、40人のサイクリストの皆さんが参加しました。湯遊ランドはなわを会場にその周辺の三角形の道がコース(全長25.7km、獲得標高556m)となり、サイクリストの皆さんは、自然や紅葉を楽しみながらポタリングを行いました。ポタリングとは「自転車で散歩するようにゆったりと走ること」を意味しています。



町内外からたくさんの人が訪れました

また、コース上にある県道塙大津港線那倉川溪谷沿いの東屋周辺で、「もみじを育てる会」主催による「第9回もみじ祭り」が行われました。訪れた皆さんは新鮮な野菜を買ったり、温かい豚汁やコーヒーをいただき、特にサイクリストの皆さんは冷えた体を温めました。「ポタリングはなわ」参加者同士だけでなく、町内外から訪れた皆さんとも交流ができ、楽しいもみじ祭りとなりました。



サツマイモを収穫しました！

10月17日(木)、埴放課後児童クラブでサツマイモ掘りをしました。

「こども園の時、イモ掘りしたよね〜。懐かしい!」「見て〜。こんなに大きい〜と、児童クラブで初めての栽培活動にとても大喜びの子どもたちでした。

収穫したサツマイモは、調理しておいしくいただきました。「来年はもっとたくさん作りたいね!」と次年度に期待する児童もいました。



親子科学体験 in ムシテックワールド



工作体験プログラムを行う親子

11月9日(土)、埴町子ども第三の居場所「はなまるはうす」を利用する親子がムシテックワールド(須賀川市)を訪れ、自然の不思議や科学の楽しさを体験しました。

この催しは、日本財団とB&G財団が実施する「体験活動支援事業」を活用し、はなまるはうす開所以来初の試みで、27人が参加しました。

ムシテックワールドでは工作体験プログラム、サイエンスショーの鑑賞、また、珍しい昆虫などの生き物を見たり触ったりと、普段できない貴重な体験を楽しむことができました。

はなまるはうす X (旧Twitter) はなまるはうす インスタグラム はなまるはうす フェイスブック

こんにちは赤ちゃん

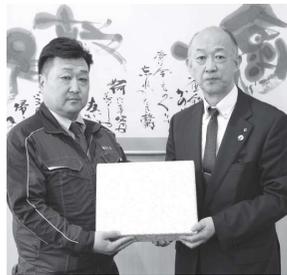
10月16日から11月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
高畑 逞也	博人	奉彦	11/2	折 笹
富岡 湊望	亮太	菜那	11/5	台 宿

※本来であれば先月号(11月号)に掲載すべきところをまれておりました。関係者の皆さまをはじめ読者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことお詫びいたしますとともに、ここに下記のとおり掲載いたします。

本田 紬稀	春希	智亜貴	9/2	台 宿
-------	----	-----	-----	-----

心温まる善意に感謝 (11月)



秦公男教育長に電気毛布を手渡す穂積氏(左)

株式会社星電設専務取締役 穂積彦様が、11月13日(水)、町役場を来庁され、電気毛布3枚を寄贈されました。

同社からの寄贈は通算35回目で、12月に行われる友愛訪問で、一人暮らしの高齢者の皆さんに贈られます。

KANAZAWA YUSUKE



随想リレー

お待ちかね!
あなたの出番です。

かなざわ ゆうすけ
金澤 祐介さん(台宿)

職 業 埴町観光協会
趣 味 スポーツ観戦
好きな言葉 為せば成る
好きな食べ物 和食、お酒
好きなこと 温泉

「復活!」埴流灯花火大会

毎年、お盆の8月15日に「埴流灯花火大会」が、町内川上川を中心に開催されています。

今年は第95回大会で、コロナ禍で休止となっていた露店出店が5年ぶりに復活し、多くの町民・帰省客・観光客の皆さまが訪れ、大盛況に開催されました。盆踊りも数十年ぶりに行われ、大変よかったです。

ところで、私は今年から、埴流灯花火大会の事務局を担当することになりました。限られた期間(約2カ月間)で、警察署への道路使用許可・通行止め・交通規制の申請、打ち上げ花火の契約と県への火薬類消費申請、露店出店者の募集・出店手続き許可申請や、関係機関との打ち合わせなど、バタバタと大会開催に向けてまい進してきました。

大会当日は晴天に恵まれ、多くの方々が待ちに待っていた露店出店があり、すごい人出でよかったですという声が寄せられました。職場の同僚、大会実行委員の皆さま、各関係機関の方々のご協力により成功裏に開催できまし

た。皆さま、ありがとうございます。

今年は灯籠流しはできませんでしたが、流灯花火大会は名称が先に流灯となつていくように、灯籠流しがないと本大会ではないとのご意見もいただきました。今年は道の駅下河川敷駐車場の盆踊り会場に、大型灯籠を展示しただけとなりました。私も昨年度を亡くし、供養灯籠を流したかったです。

大型灯籠を制作できる人がいない、川の中での流し手も高齢となり無理との声もあります。

埴流灯花火大会の起源は、95年前の昭和5年に、先祖の精霊や戦死した親族の霊を弔って送る町の伝統行事です。灯籠流し・花火打ち上げ・盆踊り・露店出店がそろって、大会の復活と考えていますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、皆さん、小型灯籠を作って流しませんか? 大型灯籠を制作しませんか?

次回は鈴木美香さん(伊香)です。

むし歯なかったよ

11月25日(月)に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった7人を紹介します。みんな元気にはい！ポーズ。毎日の歯みがき、がんばりました。



佐藤 詩姫さん
(台宿)



生方 優雅さん
(常世北野)



鈴木 尚央さん
(台宿)



渡辺 愛梨さん
(柳町)



菊池 心汰さん
(上石井)



小松 奏心さん
(堀越)



松本 春乃さん
(川上)

休日の当番医

12月8日(日)	東館診療所 ☎46-2312	12月30日(月)	車田病院 ☎43-1019
12月15日(日)	和田医院 ☎33-2012	12月31日(火)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468
12月22日(日)	大木医院 ☎33-2424	1月1日(水祝)	埴厚生病院 ☎43-1145
12月29日(日)	深谷クリニック ☎33-3223	1月2日(木)	木村医院 ☎46-3528

■町の人口 7,832人(11月1日現在)
男性3,890人(-1名) 世帯数3,275(-1)
女性3,942人(-5名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

■今月の納税など
町民税 4期
国民健康保険税 6期
介護保険料 6期
後期高齢者医療保険料 5期
納期限 12月25日(水)

■口座振替日は12月25日(水)です。

埴町のSNS



埴町フェイスブック



埴町X
(旧ツイッター)



埴町Instagram



埴町ホームページ



埴町LINE

編集後記

■今月号は、全線開通90周年を迎える水郡線特集しました。埴町名譽町民で初代埴町長の白石禎美氏、その叔父である白石義郎氏、埴町出身のお二人の功績によって、今日の水郡線があることを、この特集の取り組みを通して再認識しました。貴重な資料を提供していただいた、白石禎彦東白商事株式会社取締役会長様をはじめ、取材に協力していただいた皆さん、ありがとうございました。11月に「出羽神社例大祭」が行われました。一生懸命に披露する姿をみて、子どもたちはこの日のためにたくさん練習してきたのだなと強く感じました。また、勇壮なみこし振りは、迫力がありました。ごかったです！そして、役場駐車場では、「はなわの秋まつり」も行われ、大勢の人でにぎわいました。やっぱり笑顔が見られるのはいいですね。私も楽しませていただきました！撮影に協力していただいた皆さん、ありがとうございました。最近寒くなり冬らしくなってきました。皆さん体調に気を付けてお過ごしください。(夏)

発行・編集／埴町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴字大町三丁目21番地
FAX (02447) 431211